

# 乙津豊彦市政報告

いま福生市では

## 広報ふっさ

広報ふっさは市民に向けて情報を発信する手段として毎月1日と15日に発行され全戸に配布されます。平成30年6月1日号でめでたく1000号を迎えました。この号の表紙を見て驚いた市民もおられたと思います。何と「福生町広報」創刊号が表紙を飾りました。

下段には秋山誠一町長と田村利一町議会議長（田村利光都議の祖父）が「広報発刊によせて」と題して記事を寄せられています。

議長の言葉に「知らむべからず依らしむべし」との言葉があります。調べると、論語に「子曰。民可使由之。不可使知之。」とあります。これを議長は、民主政治に



於いては「如何にして良く知らしめるか」と云うことが重要な施策の一つである。広報の発刊はこの意味から大きな意義をもつものである。と解説されています。この言葉は誤って解釈されてきた経緯もあるようですが、市民に知らしめる大切さを感じています。

## オスプレイの横田基地配備

8月22日、防衛省から「CV-22オスプレイの横田飛行場配備について」と題したおしらせが発出されました。それによると、「本日4月3日、在日米軍は、今年の夏頃にCV-22オスプレイを横田飛行場へ配備する予定である旨発表を行いました。今般、在日米軍から、5機のCV-22オスプレイを本年10月1日に横田飛行場に配備する旨の連



友好祭でのデモフライト  
YOKOTA AIR BASE より

絡がありましたので、お知らせします。」という内容です。

福生市にも北関東防衛局から説明に来られました。市長は市民に説明できないということ。防衛省に出向き詳細な説明を求めました。市議会横田基地対策特別委員会でも要請文を国、米軍宛に送りました。

## 福祉センター設備改良工事

福祉センターでは老朽化に伴い空調設備、入浴用設備等の改修工事を2018年9月から2019年12月まで実施しています。代替施設がないため、開館しながらの工事となります。原則、社会福祉協議会が実施している事業については、通常どおり実施する予定とのことです。ご不便をおかけしますが、ご理解ご協力をお願いします。



福祉センター  
市ホームページより

## 総合教育会議

「地方教育行政の組織及び運営に関する法律の一部を改正する法律」が平成27年4月1日から施行されたことにより、すべての地方公共団体に「総合教育会議」が設置されることになりました。総合教育会議は市長と教育委員会が相互の連携を図り、教育行政を推進していくため開催されます。

福生市では法律の施行と同時に新教育委員会制度に移行し、総合教育会議が開催され、平成30年10月19日に第7回目を迎えました。この回のテーマは「児童・生徒の学力向上に向けて 新学習指導要領の趣旨を踏まえた授業改善」でした。現場の校長先生や教諭から直接意見を聞く場となっています。議長はこの会議の主催者である市長が務めます。

私はこの回を含め2回ほど傍聴させていただきましたが、現場の声を聞くことができとても意義ある会議でした。この時期に行われた会議ということでもないでしょうが、現場からタブレット端末を含む予算要望と思しき発言が多く出されました。

なお、市のホームページに詳細な会議録が掲載されています。